

令和元年度 丹後ちりめん創業 300 年事業 新商品開発・販路開拓事業
丹後織物総合展「Tango Fabric Marche」出展募集要項

1. 事業目的

丹後内において企画・製作された繊維素材及び完成品などを一堂に集めた丹後織物の産地単独展を首都圏にて開催し、デザイナー、テキスタイルアパレル、インテリア、産業用資材メーカー、商社などに対し産地及び製造業者の高度な技術力と商品力を幅広く紹介するとともに、丹後産地発素材の展示商談会を行うことにより新たな需要開拓を目指します。

2. 事業概要

- (1) 名称 丹後織物総合展「Tango Fabric Marche」(タンゴ ファブリック マルシェ)
- (2) 会期 令和元年 10月2日(水)～3日(木)の両日 10:00～18:00 まで《予定》
※ 会場準備は、1日(火)に行います(13:00～18:00 まで)
※ 一般来場可能としております
- (3) 会場 ヒルサイドテラス アネックスA棟 <東京都渋谷区猿楽町 29-21>
- (4) 主催 丹後ちりめん創業 300 年事業実行委員会
- (5) 実施の方法

繊維素材関係のデザイナー、テキスタイルアパレル、インテリア、産業用資材メーカー、商社などが集まる首都圏にて丹後織物の単独展を開催し、事業者による展示・商談活動などを展開します。

(6) 出展の形式

会場内に、出展者毎に繊維素材及び完成品のディスプレイなどを備えた商談スペースを設けます。

ハンガーサンプル(共通ハンガーヘッド使用)、長尺展示(共通タグ使用)、必要に応じて完成品展示、商談スペース など
<その他>出展のテーマやコンセプト、丹後産地の PR の仕方や出展スペースの見せ方などについては、出展者及び総合プロデューサーと協議し決定します。

(7) 事業の運営

出展者と実行委員会事務局を構成員とする出展者会議をもって運営していきます。

3. 出展対象者

丹後 2 市 2 町に事業の拠点を有し、企画提案力の向上、生産連携の推進、新規販路の開拓、新規用途の開拓などに意欲的に取り組もうとする繊維・織物関係の事業者の方で、次の条件をすべて満たす方とします。(洋装用・和装用・非衣料用は問いません)

- ①丹後内に拠点をおく織物・編み物製造者及び染色加工業者であること。
- ②丹後内で生産された素材、又はその素材にて製造した和洋製品であること。
- ③出展に際し、産地全体及び独自の目標達成に向け取り組むことができること。
- ④総合プロデューサーと協力して、事業の遂行ができること。
- ⑤事業者個別で来場者および商談の対応(期間中アテンド)ができること。
- ⑥準備日から撤収日まで出展者自ら責任を持って展示会運営と商品管理ができること。
※ただし、出展したいが⑤、⑥の条件が都合によりどうしてもできない場合でも、事務局の指示に従うことを前提とし展示のみの出展ができる場合もありますので、事前にお問い合わせください。
- ⑦事業終了後、商談結果等の報告ができること。(年2回程度)

⑧出展者会議にて決定された事項（課題）について、積極的な参加及び取り組みができること。

4. 出展に係る注意事項

- 素材構成・製品規格・納期・ロット・支払・返品方法などを記載した販売条件については、全出展商品において各事業者で準備してください。（製品に関する「問い合わせ先」については、企業別に表示することとします）
- 見本帳や企業パンフレットについては、各事業者で準備してください。
- 個別案内については、各事業者で対応してください。なお、DM（招待状）については主催者側で作成し、各事業者に必要な部数を配布する予定ですので、ご活用ください。

5. 経費負担

- (1) 主催者負担経費 出展会場費、基本会場設営装飾費、統一ハンガー・タグ作成費
出展物運送料、全体広報費 など
- (2) 出展者負担経費 旅費、宿泊費、新規開発商品作成費、サンプル作成費、個別装
飾費、個別運送料、個別案内・招待経費（自社名入り DM 郵送
料）など

6. 申込方法等

(1) 出展申込

出展希望者は、出展申込書及び出展ルール確認書に必要事項を記入し、下記のいずれかへ FAX・メールにてお申し込みいただくか、必要書類をご持参ください。

[お申し込み・問い合わせ先]

丹後ちりめん創業 300 年実行委員会事務局

○丹後織物工業組合 総務 1 課 担当：藤堂、西村

TEL：0772-68-5211 / FAX：0772-68-5300

メールアドレス：tanko@tanko.or.jp

(2) 提出期限 令和元年6月21日（金）17時まで

(3) 書類審査等

書類の不備、参加資格の有無を実行委員会で審査します。なお、必要に応じて追加資料の提出を求め、詳細の聞き取りを行う場合もあります。

また、出展希望者多数の場合は出展調整を行いますので、ご希望に添えないこともあります。ご了承ください。

(4) 審査結果の通知

応募締め切り後、速やかに審査して申込者へ通知いたします。

7. 出展にあたって

今回の取り組みでは、製品別（小幅・広幅等）の区画整理は行いますが、白生地・先染・服地などそれぞれの取扱商品に応じた参加制限は行いません。製品分野に捉われず、また、可能性を排除せず、「繊維素材」の新規需要開拓へ向け個別の参加目的を設定してください。結果報告の際に、商談結果など成果や目標達成度を伺います。

（1）白生地・先染（主に和装用途）

新たな用途開拓や新たな販売チャネルの開拓、また、他の出展者の動向把握や商談方法の習得、トレンドの確認、連携加工会社の発掘など、設定する目的に応じてこの機会をご活用ください。

（2）服地

トレンドやシーズン性、また自社の強みなどに考慮して、確かなビジネスパートナーの獲得に向けこの機会をご活用ください。

（3）小物

総合展は、大半は素材を中心に商談を行います。完成品を参考出展として展示することは可能ですが、素材に関する商談準備が必要となります。

（4）グループ・その他

グループでの出展を希望される場合は、受付及び商談、受注業務等の窓口を一本化することが条件となります。出展にあたっては、展示商談会の趣旨や取扱対象、来場者のニーズをご理解いただき、バイヤー目線でこの機会をご活用ください。

[特記事項]

○丹後織物求評会など他の展示商談会とは趣旨・目的・ターゲットが異なります。それぞれの展示商談会及び商談機会を総合的に捉え、経営方針・目的に応じて参加をご判断ください。

○アパレル、デザイナー、流通業者など、繊維素材を扱う様々な業者等が集まる首都圏にて開催する単独展であり、一年にまたとない販路開拓のチャンスです。自社の強みや製品力などを最大限にPRいただくとともに、積極的な接客により、産地展を有意義なものとしてください。